

法律科目試験 「民事法系」 問 題

民事法系 1 (配点 160 点)

I 次の事項について、その違いが分かるように、それぞれ 300 字以内で説明しなさい。

- (1) 公道に至るための他の土地の通行権と通行地役権
- (2) 15 歳未満の者を養子とする普通養子縁組と特別養子縁組

II 次の〔事実〕を読んで、後の問いに解答しなさい。

〔事実〕

有名美容室で働く美容師である A は、A 所有の自宅建物を増築して、増築部分において 2022 年 4 月に自分の美容室を新規開業しようとして計画して、2021 年 7 月 1 日に、建築物の設計、施工等を業とする B とのあいだで、自宅建物の増築工事（以下、「本件工事」といい、本件工事によって増築された部分を「本件増築部分」という。）の請負契約（以下、「本件請負契約」という。）を締結した。

本件請負契約には次のような取決めがあった。(1) 本件工事の工程の完了時期は 2021 年 10 月 25 日とする。(2) 請負代金総額は 650 万円とし、A は B に、請負代金として、150 万円を契約締結時に支払い、残りの 500 万円は、本件工事の工程が完了して B が A に増築部分を引き渡した日の 1 週間後に支払うものとする。

B は予定通り、2021 年 10 月 25 日に本件工事の工程を完了させて、同日に本件増築部分を A に引き渡した。ところが、A が点検したところ、本件工事には、天井の高さが A の強く希望した高さよりも 10 センチメートル低いものとなっていたり、耐震壁の壁量が不足していたりする等、本件請負契約での取決めとは異なるいくつかの点（以下、「本件不具合」という。）が含まれていることが判明した。A は、B と同業の C に、本件不具合の修繕の見積りを依頼した。C は実地調査のうえ、本件不具合は、修繕しなくても本件増築部分で美容室を営むことが十分に可能な程度のものであり、修繕するために本件増築部分を取り壊して新たに建て直すことは必要でなく、修繕には 1 ヶ月の工期と 200 万円の費用が必要であると、同月 29 日に A に回答した。

2021 年 11 月 1 日に、B は A に対し、残請負代金 500 万円を支払うよう求めた。これに対して、A は、本件不具合があったことにかんがみて、直ちに B に 500 万円全額を支払うことはしたくないと考えている。

問い

現在が 2021 年 11 月 1 日であるものとして、A は、直ちに B に 500 万円全額を支払うことはしたくないという考えを正当化するために、どのような法的主張をすることが考えられるか、また、そのような A の主張は認められるかについて、論じなさい。ただし、C の見積りの内容は適正なものであるとする。また、解答にあたっては民法の適用を検討すれば足りる。

民事法系 2 (配点 80 点)

Ⅲ 次の事項についてそれぞれ 200 字以内で説明しなさい。

- (1) 営業能力
- (2) 法律上当然の指図証券

Ⅳ 次の事例を読んで、後の問いに答えなさい。

A社は、その商号を「中部リゾート株式会社」とする株式会社で、「東海ゴルフ倶楽部」という名称の会員制のゴルフクラブ（以下、「本件クラブ」と言う。）が設けられているゴルフ場を経営していた。

本件クラブは預託金制のゴルフクラブであり、会員として加入する者は、A社に預託金を預けることとされていた。Xは2018年10月7日、A社との間で、本件クラブの会員となる旨の会員契約を締結し、預託金として1000万円を預けた。

同預託金は、本件クラブの会則により、2021年5月18日まで据え置き、その後退会のときに返還するものとされていた。

Y社はその商号を「株式会社 LOISIRS 東海」とする株式会社で、2021年3月8日、A社の新設分割により、ゴルフ場の経営等を事業目的とする会社として設立された。Y社はA社から本件クラブのゴルフ場の経営事業を承継したが、新設分割計画においてY社がA社より承継する債務に、本件クラブの会員に対する預託金返還債務は含まれていなかった。

Y社は、「新東海ゴルフ倶楽部」という名称を使用して前記ゴルフ場を経営している。

A社及びY社は、2021年5月半ばころ、Xを含む本件クラブの会員に対し、A社による新設分割によりY社が前記ゴルフ場を経営する会社として設立され、本件クラブの会員であった者は引き続き新東海ゴルフ倶楽部の会員として前記ゴルフ場を優先利用しうる旨を書面により告げた。

問い

Xは、2021年7月15日、Y社に対し、新東海ゴルフ倶楽部から退会する旨の意思表示をするとともに、預託金の返還を求めた。この請求は認められるか。

Ⅴ 会社分割におけるいわゆる人的分割が新設分割によりなされた場合、それはどのような方法・手続きで行われるかについて述べなさい。